

ひの市議会だより

第 2 1 1 号
平成27年(2015年)
5 月 1 5 日 発 行
日 野 市 議 会

〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 代表☎ 042-585-1111 FAX 042-586-4605 HP <http://www.city.hino.lg.jp/> ✉ gikai@city.hino.lg.jp



新年度予算を可決

平成27年第1回定例会は、3月2日から27日まで開催され(下表参照)、合計51件の議案が審議されました。市長提出議案は「平成27年度一般会計予算」「防犯カメラの設置及び運用に関する条例の制定」など45件でいずれも可決しました。議員提出議案は「市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定」「都市農業の振興策強化等を求める意見書」など6件で、3件を可決し、3件を否決しました。一般質問には、20人の議員が質問に立ち、市政を質しました。



平成27年第1回

主な議題

■防犯カメラの設置及び運用に関する条例の制定
《可決》
市民等の権利・利益を保護し、安全に安心して暮らし続けられるまちを

■市民の森ふれあいホール条例の一部改正
《可決》
実現させるため、公共の場所での防犯カメラの設置・運用について定めるものです。(平成27年4月1日施行)

■企業立地支援条例の制定
《可決》
市民の森ふれあいホールの所定の時間以外の使用と、駐車場使用料の規定について、利用拡大や利便性の向上のために改正するものです。(平成27年4月1日施行)

定 地域産業の振興と雇用機会の拡大を図り、企業等の立地を促進することによって、活力ある地域経済活動と市民生活が向上することを目的に条例を制定するものです。(平成27年4月1日施行)
《可決》

■特定教育・保育施設、特定地域型保育事業等の利用者負担に関する条例の制定
《可決》
子ども・子育て支援新制度への移行に伴い、市立保育園・民間保育園などの教育・保育給付に係る利用者負担について定めるものです。(平成27年4月1日施行)

■幼稚園保育料条例の制定
《可決》
子ども・子育て支援新制度への移行に伴い、市立幼稚園の保育料等徴収条例の全部を改正し、保育料の額の改定と規定の整備を行うものです。(平成27年4月1日施行)

■平成27年度一般会計予算
《可決》
歳入・歳出予算の総額は596億6千万円で、前年度と比較して43億9千万円(7.9%)の増です。〈予算特別委員会での主な質疑と意見は、2〜3面に掲載〉

■人事案件
▼農業委員会委員に推薦
：窪田知子氏(豊田2の22の17)／清水登志子氏(旭が丘2の24の6旭が丘マンション101)／田中博明氏(平山3の6の4)
〔議案名は要約しました〕



『雨中の熱演』

「伸びゆく日野市」写真コンクール 日野市議会議長賞 受賞作品
(紹介記事は、5面に掲載)

会議の開催状況(報告) 平成27年第1回定例会の会議は、このように行われました(主なもの)。

本会議		委員会						本会議	
3/27	3/23	3/17~19	3/16	3/13	3/12	3/11	3/10	3/4~5, 9~10	3/2
採決 今議会で提出された市長提出議案、議員提出議案について採決。〈6面参照〉	審査報告 各委員会での議案・請願の審査結果を、各委員長が報告。議案上程 議員が、議案6件を提出。	一般会計予算特別委員会 平成27年度一般会計予算を審査。〈2〜3面参照〉 特別会計予算特別委員会 平成27年度の5特別会計と市立病院会計の予算を審査。〈2〜3面参照〉	環境まちづくり委員会 環境やまちづくりなどに関する議案7件と、請願1件を審査。	民生文教委員会 福祉や教育などに関わる議案13件と請願1件を審査。	企画総務委員会 市政全般や市の施設管理などに関わる議案10件と、請願2件を審査。	議会改革等特別委員会 議会改革に関する諸課題について議論。	議案上程 市長が、議案1件を提出。	一般質問 4日間にわたり、20人の議員が35項目を質問。〈4〜5面参照〉 議案上程 市長が、議案44件を提出。一部の議案を採決。	市長の所信表明 市政への所信と新年度事業の骨子を市長が説明。 各会派の代表質疑 所信表明に対し、市議会各会派(無会派の議員を含む)から質疑。

次回は6月1日開会

平成27年 第2回定例会(予定)

日	月	火	水	木	金	土
5/31	初日 6/1	2	3	4	5	6
	本会議 会期決定 議案上程 など		本会議 一般質問	本会議 一般質問 請願上程 など	本会議 一般質問	
7	8	9	10	11	12	13
	本会議 一般質問	本会議 一般質問 議案上程 など	特別委員会 (議会改革等) 特別委員会	常任委員会 (企画総務) 委員会	常任委員会 (民生文教) 委員会	
14	15	16	最終日 17	18	19	20
	常任委員会 (環境まちづくり) 委員会		本会議 審査報告 議案上程 採決 など			

- 平成27年第2回定例会は、上表の予定です。日程は変更される場合があります。
- 午前10時に開議する予定です。
- 一般質問の発言順は、5月27日(水)に決定し、市議会のホームページにて公表します。

請願の提出

定例会初日<6月1日(月)>の正午までに提出された請願は、上表の日程の中で審議されます(変更される場合あり)。提出方法など詳細は、議会事務局へお問い合わせください。



浜千鳥 みかんの花咲く丘
四季の歌 故郷(ふるさと)

予定曲目から



【日時】

6月1日(月) 午前10時から、
約20分間
※平成27年第2回定例会の初目です。

【会場】

市役所6階 市議会本会議場

【出演】

長谷川房子氏(独唱)



市議会の傍聴に
お出かけください





一般会計・特別会計の予算特別委員会で行われた、主な質疑や意見の概要をお伝えします。

予算とは、4月から翌年3月までの行政サービスを行うための収入・支出の見積もりとその計画です。市長には予算を執行する権限がありますが、その予算を

定めるためには、議会の議決が必要です。このため、予算の審議・議決は、市議会の重要な役割です。

平成27年度の各予算は、それぞれの特別委員会での活発な議論を経て、議会最終日の本会議で原案のとおり可決され、成立しました。

国民健康保険特別会計



質疑

- ① データヘルス事業の効果を上げる方策は？
- ② コンビニ収納のメリット・デメリットは？
- ③ 検診・保健指導の受診率向上について問う。
- ④ 国保加入者の負担減と広域化について問う。
- ⑤ 国民健康保険の税収が下がった原因は？

意見

- ① 過剰診断についてしっかり考えて欲しい。
- ② 広域化に向け、分権的な仕組みの構築を。
- ③ 加入者の負担が今後も増えないように。

区画整理事業特別会計



質疑

- ① 都市計画道路3・3・2号線の道路事業は進んでいるのに、換地があまり進まない。今後の事業を問う。
- ② 豊田駅南口周辺地区まちづくり計画の内容の詳細と、反対者への対応を問う。

意見

- ① 立て替え金や代行買収の状況を考え、一般会計からの繰り入れに賛同出来ない。
- ② 事業の進め方自体に問題がある。

介護保険特別会計



質疑

- ① 過去3年の介護保険料徴収率を問う。
- ② 障害者控除認定証制度の周知方法は？
- ③ 今後の利用者増を見込むのではなく、現在の必要額を考えれば、保険料が下がるのでは？

意見

- ① 介護報酬のマイナス改定で、事業者に必要な支援を。保険料値上げには賛同出来ない。
- ② 介護給付費が上がる見込みで計画を組みながら、報酬が引き下げられ、賛同出来ない。

市立病院事業会計



質疑

- ① 救急車の受け入れ率を上げる取り組みは？
- ② 内部留保金の現在の繰越額は？
- ③ 外来患者数の推移と、診療体制に対する市民の意見・評判を問う。

意見

- ① 多摩平A街区に、包括的な支援が出来る事業者を誘致して欲しい。
- ② 制度改正で、剰余金・資本金の処分を自ら行うならば、議会の承認も必要ではないか。

下水道事業特別会計 後期高齢者医療特別会計



質疑・意見は、ありませんでした。

会議録の 閲覧と検索

質疑・意見の詳細と答弁

質疑・意見の詳細と答弁の内容は、会議録の閲覧や会議録検索システムでご確認ください。

→別掲記事(4面)参照

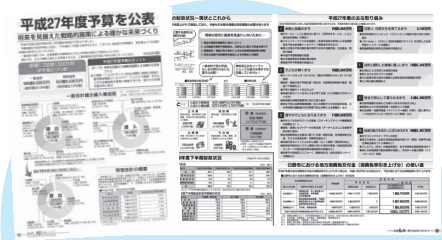
予算額

会計名	予算額	前年度比
一般会計	596億 6,000万円	7.9%増
特別会計	553億 5,538万円	7.0%増
国民健康保険	205億 2,737万円	15.5%増
土地区画整理	41億 5,444万円	5.6%増
下水道事業	55億 3,219万円	10.7%増
介護保険	115億 9,829万円	1.5%減
後期高齢者医療	36億 4,125万円	4.3%増
市立病院事業	99億 184万円	1.4%増

総額 **1,150億1,538万円**
前年度比 **7.5%増**

【注】金額は、各欄ごとに1万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

解説は『広報ひの』に



平成27年度予算内容の解説は、「広報ひの 5月1日号」の11ページから13ページに掲載されています。併せて、ご参照ください。

各会派の総括意見

歳入は、一般会計の総額が600億円に迫る過去最高額の予算組みが行われました。税収増の主な要因であるアベノミクス効果が、円安や株高に現れ、業績向上による賃金アップにも反映されて、景気の持ち直しが徐々に広がりをを見せています。諸収入は、国分寺市・小金井市からのごみ処理施設周辺環境整備費が加わり、82・5%増の12億2千万円となりました。

歳出については、主要施策ごとに意見を述べます。①地域住民の交流の機会が拡大され、市民と行政の横断的な諸力融合による取り組みが実行されようとしています。これを高く評価します。②

当会派は、市民目線・市民感覚を基本姿勢に据えて、慎重に予算を審議しました。平成27年度予算は、主要3戦略の具体的事業内容が明確化された編成になっています。これを高く評価します。

歳入に関しては、市税の確実な収入と収納率向上の取り組みが強化されて、成果が出ています。なお一層の取り組みを図ると共に、広告料や広域行政運営に伴う収入拡大、寄付文化の醸成など、新たな視点でも歳入増に努力してください。

歳出のうち、総務費では、自転車の交通安全対策事業を高く評価します。市役所の電話交換業務については、スクラップ・

これまで手薄であった、日野の情報発信力強化の姿勢を高く評価します。③老朽化が進む公共施設の更新・統廃合計画策定は、スピード感を持って実行されることを期待します。④子ども・子育て支援新制度については、

当市は先進的な取り組みが行われてきました。今までの保育の質を維持し、待機児ゼロに取り組み姿勢を高く評価します。⑤学校施設の更新については、計画に基づいて改修を進めてください。防犯カメラの設置は、安全・

極的な予算化が認められます。この姿勢を高く評価します。⑧他市と比べると脆弱な消防団の処遇や装備などについて、改善に前向きであり、今後の展開に期待します。⑨社会保障・税番号制度の導入に関して、市民の利

安心の実現に一步踏み込んだものと高く評価します。⑥ごみ処理に関しては、クリーンセンター周辺住民の要望を踏まえて、新しいアクセス道や北川原公園整備が予算化されました。⑦日野が誇る水と緑の事業について、積

便性向上と財政負担減への取り組みを高く評価します。⑩作成中の住宅マスタープランに空き家対策が盛り込まれています。当市ならではの空き家の活用策に期待します。⑪幹線道路の整備や橋梁補修設計が予算計上されま

した。活力あるまちづくりに向けた施策の展開に大いに期待します。⑫商工の活性化に関しては、専門家による相談窓口の設置や企業立地奨励金の導入が行われます。企業や産業が育つ環境整備と飛躍を期待します。

賛成

主要3戦略の具体策が
明確化された予算編成

民主市民クラブ

費に関しては、自治会活動の活性化が地域と行政の諸力融合の重要なポイントになります。ぜひ推進してください。保育園の待機児解消のため、毎年計画的に定員枠の拡大を図っていることを高く評価します。計画に遅れ

が計上され、新たな段階に入りました。引き続き周辺住民の理解を得る取り組みを継続し、前進してください。商工費に関しては、多摩平の森N街区に設立される産業支援施設が、スムーズに立ち上がり、有効活用される

賛成

主要3戦略の具体策が
明確化された予算編成

民主市民クラブ

アンド・ビルドの視点で検討願います。この視点では、全ての業務において重要です。ぜひ実施してください。第5次基本構想・基本計画の市民意識調査について、その結果に対して果敢に、柔軟に対応してください。民生

が出来ないように推進してください。衛生費については、市内一斉清掃事業の拡大が図られています。まちの美化に加えて、地域活動の活性化や自治会加入率向上にも期待が持てます。ごみ処理広域化は、一部事務組合の経費

当年度は、地域が主体となる避難所の運営組織構築と、運営マニュアル作成に着手し、女性防災リーダーの育成を推進する計画になっています。スタート出来る地域から始めるなど、工夫して実行してください。

平成27年度 予算審議から

一般会計



議会費・総務費

質疑

- ① 新しくなった広報について、意見の把握状況は？
- ② 広報アドバイザーなどの外部人材の活用を問う。
- ③ 総合教育会議の詳細と、協議すべき内容を問う。
- ④ 老朽化した公共施設の耐震化対応を問う。
- ⑤ 中学生自転車安全運転教室の取り組みを問う。
- ⑥ 選挙の投票区の増加に伴う具体的な変更点は？
- ⑦ 差し押さえ禁止財産と納税相談の対応方針を問う。
- ⑧ 市職員研修委託料の予算増の理由は？

民生費

質疑

- ① 認知症カフェの取り組みを問う。
- ② 認知症高齢者支援での家族の負担軽減を問う。
- ③ 親の子育て力向上支援で医師会などとの連携は？
- ④ 駅前ミニ子育て応援施設の事業内容は？
- ⑤ ひきこもり対策事業の取り組みと課題を問う。
- ⑥ 児童虐待防止相談員予算を計上しない理由は？
- ⑦ 生活保護の相談窓口体制を問う。
- ⑧ 施設予約システムを使用出来なかった例は？

衛生費・労働費

質疑

- ① マイクロ小水力発電可能性調査の展開を問う。
- ② ごみゼロプラン策定と今後の減量策を問う。
- ③ ごみ処理広域化について、住民との意見交換会で反対意見はなかったと言うが、反対署名の事実をどのように受け止めるのか？
- ④ 健康サポートルーム輝の課題は？
- ⑤ がん検診等事業経費の取り組みについて問う。
- ⑥ 新生児・妊婦訪問指導の委託化で充実する点は？

農業費・商工費・土木費・消防費

質疑

- ① 歩きたくなるまちづくり計画を広げる考えは？
- ② 工業地域の跡地開発のルール作りについて問う。
- ③ 商業の活性化、商店街の再生について問う。
- ④ 木造住宅耐震・改修工事補助金の使われ方は？
- ⑤ 「政策空き家」とは、どのような性格のものか？
- ⑥ セツ塚公園は、どのような公園になるのか？
- ⑦ 遊び場の地域管理と指定管理の違いは？
- ⑧ 南平駅前整備は、なぜ行き詰まったのか？

教育費・公債費・諸支出金・予備費

質疑

- ① 高校生奨学金不支給の人に国・都の補助があるか？
- ② 都の放射線量検査補助金打ち切り後の対応は？
- ③ オリンピック教育推進事業は、子どもの体力向上事業に活用出来るか？
- ④ 登校支援プロジェクトの中身や課題を問う。
- ⑤ 動物ふれあい事業を幅広く事業展開しては？
- ⑥ 大規模な学童クラブは、分散・分割すべきでは？
- ⑦ 土地開発前に遺跡の全体像をつかむべきでは？

歳入全般

質疑

- ① ホームページのバナー広告料増加の大きな要因を問う。
- ② 国分寺市・小金井市からの周辺環境整備負担金の算定根拠を問う。
- ③ 地方消費税交付金の社会保障財源化分は、生活保護や国民健康保険などの既存制度ではなく、新たなサービスのために活用すべきではないか？

総括質疑

- ① 広告塔として、市長は市をどのようにシティーセールスしていくのか？
- ② ホストシティータウン構想に、手を挙げた理由と意思を問う。
- ③ 障害者生活・就労支援センターの事業内容を問う。
- ④ 新可燃ごみ処理施設周辺環境整備のランニングコストは、市の単独負担か？
- ⑤ 市役所のペーパーレス化に対する考え方を問う。
- ⑥ 市の男性職員で、育児休暇を取得した人数を問う。

新年度予算案で、ごみ処理広域化を進める予算が計上されました。周辺住民の理解が得られていないのに手続きを次々と進めることは、決して許されません。広域化と平成31年度中の稼働に縛られる限り、第3次ごみゼロプランの市民参加による策定は、形式的にならざるを得ないという矛盾を抱え込み、総額70億円の周辺環境整備経費の積算根拠は、全くいまいかなものであること、30年後は他市に新施設を移すという覚書も、何ら担保がないことも明らかにしました。広域化の是非以前の問題として、行政が守るべき最低限の節度が失われており、断じ

10年後には、当市においても4人に1人が65歳以上の人口年齢比率となる推計が出ています。そのような将来を見据えて、行財政の健全運営、持続可能な社会保障制度の維持発展、安全・安心で災害に負けないまちづくり—これらを網羅した予算になっています。

歳出予算から、主な項目について意見を述べます。①女性の活躍を推進するため、市役所内にプロジェクトチームが立ち上がりました。女性の視点からの細やかな政策立案を期待します。②産業の立地強化策と安定した雇用の確保を図ることで、税収入につながる基盤が確立されることを高く評

放課後充実事業を評価します。引き続き、小規模保育、認定こども園の設置に積極的に取り組んでいただきたい。⑤屋内運動場の非構造部材の耐震化が全校で実施されることを評価するとともに、通学路に順次防犯カメラ

賛成

将来を見据えた予算。市民の期待に応えよ！

公明党

平成27年度一般会計予算に対する、各会派の総括意見の要旨です。なお、無会派議員(2人)の賛否表明は、賛成1人、反対1人でした。

10年後には、当市においても4人に1人が65歳以上の人口年齢比率となる推計が出ています。そのような将来を見据えて、行財政の健全運営、持続可能な社会保障制度の維持発展、安全・安心で災害に負けないまちづくり—これらを網羅した予算になっています。

歳出予算から、主な項目について意見を述べます。①女性の活躍を推進するため、市役所内にプロジェクトチームが立ち上がりました。女性の視点からの細やかな政策立案を期待します。②産業の立地強化策と安定した雇用の確保を図ることで、税収入につながる基盤が確立されることを高く評

放課後充実事業を評価します。引き続き、小規模保育、認定こども園の設置に積極的に取り組んでいただきたい。⑤屋内運動場の非構造部材の耐震化が全校で実施されることを評価するとともに、通学路に順次防犯カメラ

民の理解を深める拠点となるよう期待します。⑧健康長寿のために、多くの市民が利用できる遊歩道の早期実現を要望します。加えて、疾病予防のための検診事業が重要で、受診率向上に向けた、商工会と協働の新たな試

⑩地域に密着した防災力向上への取り組みを要望します。⑫まちづくりマスタープランは、50年後を見据えて誰もが住み慣れた地域で生き、看取られる暮らしの実現に資するものになるように期待します。

⑨女性防災リーダーの育成などを通して、あらゆる場面に女性の視点を求め、活用していくことを要望します。⑩主要3駅に防犯カメラが整備されます。さらなる安全・安心のまちづくりを期待します。

反対

行政の節度が問われているごみ広域化の暴走

日本共産党日野市議団

新年度予算案で、ごみ処理広域化を進める予算が計上されました。周辺住民の理解が得られていないのに手続きを次々と進めることは、決して許されません。広域化と平成31年度中の稼働に縛られる限り、第3次ごみゼロプランの市民参加による策定は、形式的にならざるを得ないという矛盾を抱え込み、総額70億円の周辺環境整備経費の積算根拠は、全くいまいかなものであること、30年後は他市に新施設を移すという覚書も、何ら担保がないことも明らかにしました。広域化の是非以前の問題として、行政が守るべき最低限の節度が失われており、断じ

て認める訳にはいきません。新年度予算に反対する最大の理由は、ここにあります。

次に、市政の重要な課題を6点に絞って指摘します。①早急に待機児をゼロにする手だてを講じること、学童クラブの施設増設や指導員の配置を求めます。②介護事業所と障害者施設の報酬引き下げに対し、実態把握と必要な独自支援に踏み出してください。③貧困対策では、SOSを発信しやすい環境を充実させ、公的住宅の確保、家賃補助を求めます。

最後に、新年度以降市政に問われることについて、3点提起します。①地方創生とは何か。大規模化や集中化ではなく、地域ごとの顔が見えるコミュニティの再生を進めるべきです。②民主主義・住民自治の原則に照らして、ごみ処理広域化を立ち止まり、再考してください。③戦後70年平和事業に関して、事業の土台は憲法でなくてはなりません。戦争の真実を知り、平和の尊さを学び合う、事実根拠に基づいた平和事業が進められることを願います。

一般質問

市政を問う!

定例会では、市政全般について議員から一般質問が行われます。今回は20人の議員が質問に立ち、35項目について市長らの対応を質しました。掲載内容は、その要約です。※発言順に掲載

会議録の
閲覧と検索

- 会議録は、5月下旬から、図書館、市政図書室で閲覧出来ます。
- 会議録検索システムは、5月下旬から、市議会のホームページから利用出来ます。

インターネット
中継

- 本会議の様子を市議会のホームページからご覧ください。
- 生中継は当日のみ。
 - 録画中継は、4日後(土曜・日曜日、祝日を除く)から。

公共施設に設置してある情報端末(パソコン)もご利用ください

- 設置場所…市役所本庁舎 1階市民相談室／七生支所／図書館／市政図書室／中央公民館／市立病院

【注】「会議録検索システム」「議会中継」は、スマートフォンやタブレット型端末などには、現在配信していません。

奥住匡人

(自由民主党)

な目玉の一つにならないか?

水と緑を生かした健康づくりから、地方創生の実現を①地方創生による地方版総合戦略策定への日野市の取り組みは?②水と緑という自然に恵まれた日野市ならばこそ、健康推進事業であるヘルスケア・ウェルネス戦略は、地方創生のための地方版総合戦略の大きな目玉の一つになれないか?

答 ①について問う。策定する戦略の方向性を踏まえ、今後、各団体との協議・調整の中で、新たな参加団体、要素を加える形で具体的な検討を進めていく考えです。

問 ②について問う。歩きやすい空間づくりの検討、「水都日野」構想実現に向け、意識せずにおのずと健康になるまちづくりを目指します。

鈴木洋子

(自由民主党)

人口減と高齢化対策・市の独自戦略を問う

問 補助金に頼らない、独自に進める施策を問う。

答 ヘルスケア・ウェルネスの視点は欠かせない戦略で、補助金の有無にかかわらず取り組みます。

問 学校の生活より一層の安全安心に向けて

答 現状の課題として認識している点と、今後の展開を問う。

問 家庭の表層劣化・砂じんが課題です。散水設備の設置、土壌改良の試行などに取り組みます。

谷和彦

(自由民主党)

軽度・中度難聴児の補聴器購入費助成制度の導入について

問 補聴器装用の効果について問う。

答 言語習得やコミュニケーション能力の向上などが図られます。なお、当市では、4月から補助事業を開始します。

問 口腔疾患の予防でヘルスケア・ウェルネス

答 市の見解を問う。

問 スポーツ推進に向けての環境整備について、強く進めていきます。

又戦略を前進へ

問 市の見解を問う。

答 高齢者の口腔ケアは非常に大切であるため、実施体制を整えたいと考えます。

大塚智和

(公明党)

インターネット・ラシー・情報マナーの取り組みについて

問 学校での取り組みは、安全な使い方の指導を行っており、家庭へのPRも進めています。

問 情報マナー教育が重要だ。今後の取り組みは、法や決まりの持つ意味、他者への思いやりについて考えを深めます。

問 学校での取り組みは、安全な使い方の指導を行っており、家庭へのPRも進めています。

問 入団促進のみならず、消防団の魅力を発信と創造、活性化に向けて検討を始めています。

問 消防団員の処遇改善を期待するが見解を問う。

答 報酬や出勤手当が多摩地域の平均以下であり、今後、改善を考えます。

古賀壮志

(自由民主党)

国産木材の利用促進について

問 市の取り組み状況と利用実績を問う。

答 日野市公共建築物等における多摩産材利用促進方針を策定し、ふれあいホール、第一中学校、ファームーズセンターなどで使用しています。

問 木材活用による健康施策への効能は。

答 転倒時のけがの防止やストレスを和らげるなどの効能があるため、地域密着型サービスなどの介護施設を公募する際は、選定の評価項目に加えることを検討します。

問 住宅マスタープランにおける国産・多摩産材の位置付けはどうか。

答 今年度改定の住宅マスタープランの中で、環境配慮型住宅として利用促進を図ることとしています。都と協力し、普及やPRに取り組みます。

鈴木勝豊

(民主市民クラブ)

スクールゾーンについて問う

問 五小区域のスクールゾーンについて、指定する時間帯の見直しと、徐行通行を可能とする見直しが出来ないか。

答 周辺環境の変化を総合的に考えた上で、スクールゾーンのあり方を検討し、見直しに向け努力します。

問 マニユアル作成委員会の構成について問う。

答 さまざまな立場の方が加わることが、避難所運営マニユアルの充実につながると考えます。

梅田俊幸

(自由民主党)

今後の都市農業について

問 都市農業振興基本法の制定や、都の国家戦略特別区域に参加した場合の課題を問う。

答 第3次農業振興計画の改正、関係機関の機能強化など、都市農業を守る制度設計に努力します。

問 生産緑地指定の面積緩和、相続税納税猶予などの規制緩和は、長年の要望であり、都の提案は市にとってチャンスだと思いが、見解を問う。

答 都市農業の問題を解決出来る好機と捉えて、前向きに進めていきます。

問 生物多様性地域戦略推進事業に関連して、みづばちプロジェクトを参考にした施策展開の可能性を問う。

答 市内ではイチゴやトマトの受粉に蜂を活用している例があり、先行事例の情報収集に努めます。

大高哲史

(日本共産党)

誰もが住み続けられる日野市へ住宅問題からまちづくりを考える

問 斜面地や崖地などを危険な場所と認定し、宅地開発を規制すべきでは。

答 まちづくりマスタープランの趣旨と関係法令などを順守する中で利用を規制することは、財産権の観点から難しいと認識しています。計画の策定に向け、市も支援します。

問 まちづくりの観点から貧困に対する認識は。

答 (仮称)日野市居住支援協議会を設立し、住宅確保に配慮が必要な方への入居支援など、総合的な支援策を検討します。

峯岸弘行

(公明党)

東日本大震災から4年、日野市の防災対策と被災地支援について改めて問う

問 市の見解を問う。

答 市職員による災害支援PTの有効性について、調査研究をします。

問 市役所による災害支援PTの有効性について、調査研究をします。

問 通学路上の街路灯設置状況について問う。

答 高照度街路灯を新設したほか、未設置箇所についても検討しています。

窪田知子

(公明党)

次世代につなぐ日野市の農業とまちづくりについて

問 農業体験農園の支援が重要だ。具体策を問う。

答 NPO法人との連携や、農家の不安解消などに積極的に取り組みます。

問 都市農業の変革期に、市はいかに対応するのか。

答 農業経営の強化と拡集・発信拠点となるプロジェクトを準備中です。

問 子育てしやすいまち日野へ子ども・子育て支援新制度について

問 新制度の放課後の子どもの居場所施策を問う。

答 児童クラブ、ひのつち、児童館での施策を推進します。

問 利用者支援事業の進捗状況を問う。

答 情報サイトの立ち上げと、児童館が情報の収集・発信拠点となるプロジェクトを準備中です。

奥野倫子

(日本共産党)

「本の充実」と「学校司書」の配置は必須!子ども達が本好きになるよう学校図書館の整備を!

問 学校図書館司書の役割、資質を問う。

答 学校図書館の図書管理運営と、子どもたちの教育に必要な知識や技能のある教職員の一員として、学校図書館司教

問 学校図書館司書の役割、資質を問う。

答 改正学校図書館法の必要性について、市の見解は。

問 学校図書館司書配置の必要性について、市の見解は。

答 改正学校図書館法の必要性について、市の見解は。

中野昭人

(日本共産党)

子育て支援新制度施行に当たり子育て施策の一層の充実と改革を求める保育園待機児ゼロ、学童クラブ育成環境の改善

問 計画を抜本的に前倒しして待機児を解消して欲しいが、市の見解は。

答 平成27年度から5カ年で計画的に保育量を拡大しますが、全国規模で保育士の確保が課題です。

問 新制度で学童クラブに待機児は出ないか。

答 全員入所を維持し、ひのつち・児童館とともに放課後を支えます。

問 民間保育園への補助金問題を教訓に、保育事業者は公募で選考すべき。質の高いサービスを確保するため、民間保育園連合会の協力を得て選定していきます。

清水登志子

(日本共産党)

減少を続ける日野の農地をどう守るのか、農あるまちづくりの推進に向けた取り組みについて問う

問 市内の農地は、区画整理と相続を機に減っている。市の対策を問う。

答 相続税の猶予制度拡充を国へ要望するほか、農地の役割・機能の理解促進に努めます。

問 ひとり親家庭に対する手当の充実、安定した仕事の提供による所得の保障をすべきではないか。

答 がんばる子育て世帯応援事業経費を計上して、経済的支援を実施します。就労については、関係機関と連携して支援を行います。

今定例会では、次のように市長提出議案45件、議員提出議案6件が審議されました(議案名は、要約しました)。

▼賛否の分かれたもの

○賛成 ×反対

議案名		会派名 議員所属する	自由民主党					民主市民クラブ				公明党				日本共産党				無会派		本 会 議 結 果				
			鈴木洋子	奥住匡人	古賀壮志	谷和彦	西野正人	池田利恵	梅田俊幸	中嶋良樹	鈴木勝豊	秋山和雄	江口和雄	菅原直志	大塚智和	峯岸弘行	窪田知子	馬場賢司	田原茂	近澤美樹	大高哲史			清水登志子	中野昭人	奥野倫子
市長提出議案	市一般職の任期付職員の採用に関する条例の一部改正				○					○					○				×		×	○		×	○	可 決
	国民健康保険条例の一部改正				○					○					○				×		×	○		×	○	可 決
	後期高齢者医療に関する条例の一部改正				○					○					○				×		×	○		×	○	可 決
	企業立地支援条例の制定				○					○					○				×			○	○			可 決
	介護保険条例の一部改正				○					○					○				×		×	○		×	○	可 決
	特定教育・保育施設、特定地域型保育事業等の利用者負担に関する条例の制定				○					○					○				×		×	○		×	○	可 決
	平成27年度 一般会計予算				○					○					○				×		×	○		×	○	可 決
	平成27年度 土地区画整理事業特別会計予算				○					○					○				×		×	○		×	○	可 決
	平成27年度 介護保険特別会計予算				○					○					○				×		×	○		×	○	可 決
市営自転車等駐車場の指定管理者の指定				○					○					○				×		×	○		×	○	可 決	
議員提出議案	都に学校トイレ改修工事の財政支援を求める意見書				×					×					×				○		○	○		○	○	否 決
	ヘイトスピーチ(差別的憎悪表現)に反対し、根絶する対策を求める意見書				×					×					×				○		○	○		○	○	否 決
	都に学校図書館の専任司書配置のための財政支援を求める意見書				×					×					×				○		○	○		○	○	否 決

▼全会一致で可決したもの

市長提出議案	地方教育行政の組織及び運営に関する法律に関する条例の一部改正	市長提出議案	教育委員会教育長の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の制定
	地区センター条例の一部改正		幼稚園保育料条例の制定
	行政手続条例の一部改正		平成26年度 一般会計補正予算(第9号)
	市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正		平成26年度 国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
	調査及び公聴会に出頭した者の費用弁償条例の一部改正		平成26年度 土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
	市特別職の非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正		平成26年度 下水道事業特別会計補正予算(第2号)
	市特別職報酬等審議会条例の一部改正		平成26年度 介護保険特別会計補正予算(第3号)
	防犯カメラの設置及び運用に関する条例の制定		平成26年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
	遊び場条例の一部改正		平成26年度 市立病院事業会計補正予算(第1号)
	建築審査会条例の一部改正		平成27年度 国民健康保険特別会計予算
	自転車等の駐車秩序の確保に関する条例の一部改正		平成27年度 下水道事業特別会計予算
	市民の森ふれあいホール条例の一部改正		平成27年度 後期高齢者医療特別会計予算
	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営基準等に関する条例の制定		平成27年度 市立病院事業会計予算
	地域包括支援センターの職員及び運営基準に関する条例の制定		地区センターの指定管理者の管理する施設の変更
	指定地域密着型サービス・介護予防サービスの運営基準に関する条例の一部改正		地区広場及び遊び場の指定管理者の管理する施設の変更
議員提出議案	発達・教育支援センター条例の一部改正		手数料条例の一部改正
	児童館条例の一部改正	議員提出議案	市議会委員会条例の一部改正
	保育園設置条例の一部改正		「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築を求める意見書
	教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定		都市農業の振興策強化等を求める意見書